

令和4年度 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院 財務諸表の概要

1 財務諸表の概要

(1)貸借対照表

令和5年3月31日における法人の資産、負債、純資産の状況を表示

【資産の部】			【負債の部】	
固定資産	140.6 億円	(+ 18.8)	固定負債	116.2 億円 (+ 24.3)
土地	13.8 億円	(+ 0.0)	流動負債	39.3 億円 (+ 3.9)
建物	58.2 億円	(▲ 5.3)		
建設仮勘定	41.0 億円	(+ 30.0)		
流動資産	145.9 億円	(+ 6.2)		
現金及び預金	110.3 億円	(+ 5.8)		
計	286.5 億円	(+ 25.0)	計	286.5 億円 (+ 25.0)

(2)損益計算書

令和4年度における法人の収益とこれに対応する費用を記載し、当期純損失を表示

収益総額	208.2 億円	(▲ 0.3)
営業収益	207.1 億円	(▲ 0.4)
営業外収益	1.1 億円	(+ 0.1)
臨時利益	0.0 億円	(+ 0.0)
費用総額	215.0 億円	(+ 5.4)
営業費用	205.0 億円	(+ 5.7)
営業外費用	10.0 億円	(▲ 0.3)
臨時損失	0.1 億円	(+ 0.1)
当期純損失	▲ 6.9 億円	(▲ 5.8)
当期総損失	▲ 6.9 億円	(▲ 5.8)

(3)キャッシュ・フロー計算書

令和4年度における現金・預金(キャッシュ)の増減を活動区分別に表示

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	8.1 億円	(▲ 6.2)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 29.2 億円	(▲ 17.9)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	26.8 億円	(+ 20.9)
IV 資金増加額	5.8 億円	(▲ 3.1)
V 資金期首残高	54.5 億円	(+ 9.0)
VI 資金期末残高	60.3 億円	(+ 5.8)

(4)行政コスト計算書

法人の業務運営に関して、行政サービス実施コストに係る情報を集約して表示

I 損益計算書上の費用	215.0 億円	(+ 5.4)
II その他行政コスト	0.0 億円	
(1)減価償却相当額	0.0 億円	
III 行政コスト	215 億円	
IV 自己収入等	▲ 182.8 億円	(+ 2.4)
V 機会費用	0.4 億円	(+ 0.4)
VI 住民等の負担に帰せられるコスト	32.6 億円	

※ ()内の数字は前年度との差額を表示

※ ()が無い項目は今年度新たに記載することとなった項目

※ 各項目において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

2 収支の状況

(1) 収支概要

令和4年度純損失…… ▲686,284千円 → ▲574,905千円(対前年度差額)
 (令和3年度純損失……▲111,379千円)

- ・ 収益については、外来収益等が増加したものの、入院数の減少により、前年度から微減となった。
- ・ 費用については、材料費等の支出増により、前年度比で約2.5%の増加となった。
- ・ 収益差については、前年度比▲5.7億円となった。

(2) 前年度比収支状況

(単位:億円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R4/R3	参 考
収益	188.5	190.2	196.9	208.5	208.2	100%	診療単価 (R3) (R4)
営業収益	186.9	189.3	195.2	207.5	207.1	100%	入院 78,220円 → 83,559円
うち入院収益	119.9	119.7	114.3	124.9	121.3	97%	外来 21,346円 → 21,602円
うち外来収益	50.7	53.7	51.8	55.3	57.2	103%	
うち運営費負担金	11.4	10.9	11.7	12.5	13.9	111%	患者数 (R3) (R4)
うち補助金収益	0.6	0.6	13.6	10.5	11.2	107%	入院 159,465人→144,878人
営業外収益	1.4	1.0	0.8	1.0	1.1	110%	外来 258,490人→263,960人
うち運営費負担金	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	100%	
臨時利益	0.3	0.0	0.8	0.0	0.0	-	病床利用率(全体) (R2) (R3)
費用	188.3	202.5	202.5	209.6	215.0	103%	76.6% → 72.0%
営業費用	180.5	190.1	192.3	199.3	205.0	103%	
うち給与費	91.7	96.4	98.3	97.6	98.4	101%	
うち材料費	47.6	50.7	50.1	54.6	58.1	106%	
うち経費	28.2	28.7	29.7	32.0	33.3	104%	
うち減価償却費	12.6	13.8	13.9	14.8	14.8	100%	
営業外費用	7.4	9.1	9.7	10.3	10.0	97%	
うち支払利息	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	100%	
うち控除対象外消費税	6.4	8.3	8.9	9.5	9.2	97%	
臨時損失	0.4	3.3	0.5	0.0	0.1	-	
収支差	0.2	▲12.2	▲5.6	▲1.1	▲6.9	-	

※ 各項目において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(3) 前年度比収支変動の主な要因

ア 営業収益

うち入院収益 (3.6億円減) 患者数の減少によるもの
 うち外来収益 (1.9億円増) 診療単価及び患者数の増加によるもの

イ 営業費用

うち材料費 (3.5億円増) 薬品費、診療材料費の増加によるもの
 うち経費 (1.3億円増) 物価の高騰によるもの